

# 国府小学校・後免保育所を改築

## 臨時市議会で可決

八月一日、第一五一回臨時市議会が開かれ、国府小学校改築工事および後免保育所改築工事の「工事請負契約の締結について」の一議案が審議されました。

この中で、両施設の安全性、地元との合意点、排水対策などの質議がなされましたが、全会一致で可決され閉会しました。



国府小学校の起工式、8月4日

### 国府小学校

現在の校舎は、北側が昭和十二年に、南側（講堂を含む）が昭和三十一年に建てられたもので、教室数が不足していることや、国から危険校舎に指定されていること、比江山の市有地を木材団地へ売却する際の地元との条件になっていたことから、このほど改築されることになり、来年三月上旬には現在の校舎北側へ完成します。新校舎は、鉄筋コンクリート三

### 後免保育所

現在の保育所は、川と宅地にはさまれているため施設全体が狭く、子どもたちにとって最も大切なびのびとした保育ができないことや、老朽化していることなどから、来年三月下旬の完成を目指して改築工事が進められるもの。新しい保育所は、鉄筋コンクリート二階建て、延床面積八百四十一平方メートル、工事費一億八百五十万円、野田小学校の南、旧土電軌道敷地横に建築されます。

## こんな資料はありませんか

### 市史編さん室からお願い

昨年発刊された「南国市史・上巻」は、「他の市町村史に抜きんでる出来ばえ」との書評を拍し、すでに市民のみならず県内外の多くの方々に読まれています。また、国内の数々の大学図書館をはじめ、遠くはアメリカの大学からも寄贈や購入の申込みが毎日のようにあります。

この南国市史・上巻は、今なお若干の残本があります。市民優先でお分けしますので、購入希望者は今すぐ、教育委員会社会教育課

- で購入してください。
- ところで、「南国市史・下巻」については現在、執筆の大部分を完了し、編集の段階に入ろうとしています。つきましては、市民のみなさんご協力によつて、下記のような古文書、古絵図、写真などをのせて内容を豊かなものになりたいと思っています。
- ご協力くださる方は、教育委員会社会教育課（内線314）または市史編さん室（内線241）へご連絡ください。連絡いただけ

- ば、早速お伺いします。
- 探している資料は次のとおり。
- ▽旧家に残る古文書
- ▽古い絵図や写真で次のようなものなど。
- お寺や神社の行事などの古絵図
- 後免町の古い街並みの図
- 浜の松並木と帆船の浮ぶ海
- 明治時代の嫁入り、葬列
- 戦時中の国民服とモンペ姿
- 午飯、馬糞をつかったの農耕
- 玄関のある明治時代の小学校
- 久礼田、国分の製紙
- 灰俵を満載した下田の石灰船
- 舟入川の筏（いかだ）など
- 国防婦人会と愛国婦人会のたすき



河川にゴミをすてないで

河川にゴミをすてることは、たんに美しさをそこなうばかりではありません。海にまで流れ出たゴミは沿岸漁業者に大きな被害をあたえます。漁網にゴミが絡みつくくと、漁ができなくなるばかりでなく、せっかく取った魚までだいなしになってしまいます。市民の助け合いで、みんなが安心して仕事ができるよう、河川へゴミをすてないようにしましょう。

〔産業経済課〕